

中小企業あきた

- 1 秋田県知事との懇談テーマ等を審議 1
～平成29年度第3回理事会を開催～
- 2 県内企業が挑戦する革新的な取組を発表 2
～平成26・27年度補正ものづくり補助事業成果事例発表会～

12

DECEMBER.2017

- 中小企業組合等支援施策情報 3
- 景況レポート 10月分 4

- 話題の広場
- 中央会事業より 6
- アラカルト 7
- 支援団体活動レポート 9
- インフォメーション 10
- 中央会職員コラム 10



TOPICS 1

トピックス ● SPECIAL FEATURES ●

秋田県知事との懇談テーマ等を審議

～平成29年度第3回理事会を開催～



11月9日(木)、秋田市のホテルメトロポリタン秋田において、本会の平成29年度第3回理事会を開催しました。

開催にあたり、藤澤正義会長は「10月26日(木)に長野県で開催された第69回中小企業団体全国大会において、前回の理事会で審議した要望事項を含めた全16項目の大会決議が採択された。12月には佐竹敬久秋田県知事との懇談会を控えているが、年に一度直接懇談できる貴重な機会であり、テーマ等について各業界から率直なご意見を聞かせいただきたい。」と挨拶しました。

引き続き、藤澤会長が議長となり議案の審議が行われ、会員の加入・脱退の承認のほか、諸規程の一部改正、今年度上半期の事業遂行状況ならびに予算執行状況や、平成30年度事業予算要望の概要等に関する報告が行われました。

また、協議事項として、12月12日(火)に開催予定の佐竹秋田県知事との懇談会テーマ等については「業界では人材不足が深刻化しており、組合で実施している将来の担い手確保に向けた取組に対し、県から助成していただければ有り難い。」等、出席理事より様々な意見・要望が出されました。

今回協議した要望事項については、事務局で内容を精査したうえ、秋田県知事との懇談会において要望する予定です。



[挨拶をする藤澤会長]

県内企業が挑戦する革新的な取組を発表 ～平成26・27年度補正ものづくり補助事業 成果事例発表会～



〔開会挨拶の様子〕

11月24日(金)、秋田市のホテルメトロポリタン秋田において、平成26・27年度補正ものづくり補助金を活用した事業者による成果事例発表会を開催しました。

本事業は、国のものづくり補助金を活用して、革新的な経営に取り組んでいる県内企業の活動事例を参考にさせていただき、一層のビジネスチャンス拡大に繋げていくことを目的に、3年前から毎年開催しています。

当日は、ものづくり補助金採択事業者の代表者を中心に、行政や関係機関など、総勢94名にご参加いただきました。

基調講演では「日本が生んだ世界食 インスタントラーメン～ヒット商品開発の舞台裏～」と題し、元日清食品ホールディングス株式会社知的財産部長の加藤正樹氏よりご講演いただきました。



〔基調講演：加藤正樹氏〕

1958年に「お湯をかけるだけ、2分でOK！」のキャッチフレーズで誕生したチキンラーメンの登場と、追随する他メーカーの市場参入により、当時1,300万食だったインスタントラーメンのマーケットは、今では世界中で1,000億食を超えるまでに成長しました。日清食品の「チキンラーメン」と「カップヌードル」は、これまでに全く無かった市場の開拓に成功し、インスタントラーメンは世界食として地位を築きました。

創業者である安藤百福氏の最後の年頭所感に「企業在人成業在天」という言葉がありますが、これは「業を企てるのは人であるが、一方で業を成すのは天にある」＝いくら素晴らしいと

思う商品を発明しても、時代が求めているものは消えていくということを暗示しています。成功はいつでも“時代”に委ねられ、「チキンラーメン」や「カップヌードル」も“時代”が成功へ導いてくれたと話します。

このほか、商品開発に伴う特許権、商標権、意匠権等に関する係争など、現在に至るまでの舞台裏について詳しくご紹介いただきました。

その後、ものづくり補助金の活用により革新的な取組に挑戦している県内企業3社より成果事例についてそれぞれ事例発表がありました。



〔発表者〕

- (1) 東電化工業株式会社
常務取締役 沢口 茂幸 氏(写真：左)
- (2) 株式会社秋田病理組織細胞診研究センター
代表取締役 阿部一之助 氏(写真：中央)
- (3) 秋田活版印刷株式会社
専務取締役 大地 進 氏(写真：右)

秋田活版印刷株式会社では、首都圏からの仕事獲得に向け、秋田と東京の距離感をなくすため、インターネット経由で首都圏の顧客や東京営業所の営業マンがダイレクトに校正できる「ウェブ校正システム」を導入しました。同社の大地専務は「首都圏からの受注にスムーズに対応できる仕組みの構築に成功したことで、今後は、デザインから印刷・製本までをワンストップで可能にする自社の強みを活かしながら、首都圏の顧客獲得に力を入れていきたい。」と今後の展望を話しました。

本会では、補助事業者に対する様々な支援を継続しており、今回発表いただいた3社の他にも、ものづくり補助金を活用した全ての企業の更なる挑戦を応援していくこととしております。

中小企業組合等支援施策情報

「秋田県中小企業高度化資金」について(秋田県)

秋田県では、中小企業高度化資金に関して、従来、組合理事を連帯保証人として徴求しておりましたが、貸付事務を次のとおり変更しました。

1 連帯保証人に関する取扱い

(1) 組合に対する貸付けについて

- ・原則として、理事全員とする。
- ・ただし、組合員が占有又は共同で使用する施設に対する貸付けの場合は、当該施設を占有又は使用する組合員(※)とすることができる。

※法人の場合は、法人並びに法人の代表者及び役員1人以上

※個人の場合は、当該個人の事業経営の関係者1人以上

(2) 組合員に対する貸付けについて

原則として、組合員が

- ・法人の場合、法人の代表者及び役員1人以上
- ・個人の場合、事業経営の関係者1人以上

(3) 金融機関保証について

組合及び組合員が金融機関保証を提供する

ことができ、債権保全が図られる場合は連帯保証人を立てないことができる。

2 貸付審査会の設置

貸付対象事業の実現可能性、貸付金の償還可能性等、貸付けの可否を審査する機関として、外部審査委員を含む貸付審査会を新たに設ける。

適用日

平成29年11月1日とする。

なお、変更前に貸付実行したものについては、従前の例による。

<高度化資金に関するお問い合わせ>

○秋田県産業労働部産業政策課

団体・金融班

TEL：018-860-2215

FAX：018-860-3887

○秋田県中小企業団体中央会

事業振興部

TEL：018-863-8701

育児・介護休業法が改正されました(秋田労働局)

養育する子が保育所などに入所できない場合等に、退職を余儀なくされることを防ぐこと等を目的として、育児・介護休業法が改正されました。改正内容については以下①～③のとおりです。

改正内容①：

最長2歳まで育児休業の再延長が可能になります

- 育児休業は、原則として1歳の誕生日の前日までで労働者が希望する期間について取得できますが、1歳以降認可保育園等に入れられない等の事情がある場合には、1歳6ヶ月まで育児休業期間を延長することができます。
- 改正法により、1歳6ヶ月以降も認可保育園等に入れられない等の場合には、会社に申し出ることにより育児休業期間を最長2歳まで再延長できるようになりました。
- 延長する場合は、2週間前までに、事業主により申し出ることとされています。
- 育児休業給付期間の給付期間も2歳までとなりました。(詳細はハローワークまで)

改正内容②：

子どもが生まれる予定の方などに育児休業の制度などを知らせましょう(努力義務)

- 事業主は、働く方やその配偶者が妊娠したことを知った場合に、その方に個別に育児休業等に関する制度(育児休業中・休業後の待遇や労働条件など)を知らせる努力義務が創設されました。

改正内容③：

育児目的休暇を導入しましょう(努力義務)

- 未就学児を育てながら働く労働者が子育てしやすいよう、育児に関する目的で利用できる休暇制度を設ける努力義務が創設されました。

(例)配偶者出産休暇、ファミリーフレンドリー休暇、子の行事参加のための休暇など

改正内容は、企業規模に関わらず、全ての事業所に適用されます。従業員に周知するため、また労働条件等を定めるため、上記制度については規定化が必要となります。

規定されていない場合は、厚生労働省のホームページ記載の規定例等を参考に規定化をお願いします。

また、介護に関する制度についても、現行に則しているか、今一度、組合や組合員企業の就業規則等をご確認ください。

<本件に関する問い合わせ先>

秋田労働局 雇用均等室

TEL：018-862-6684

景況レポート

(10月分・情報連絡員80名)

業況全体DI値10.0ポイント回復

【概況(全体)】

10月分の県内景況は、前年同月と比較して景況が「好転」したとする向きが12.5%(前回調査8.8%)、「悪化」が25.0%(同31.3%)で、業界全体のDI値は-12.5となり、前月調査と比較し10.0ポイント上回った。

全国及び東北・北海道ブロックとの比較では、本県の景況DI値は、全体及び非製造業で全国及び東北・北海道ブロックを大幅に上回り、製造業についても好転業種割合が増加したことで、高い水準で推移した。

【業界別の状況】

業界別では、一部の鉄鋼・金属、卸売業及び建設業で業況の好転割合を維持しており、一部の印刷、サービス業が好転に転じ、小売業等で悪化割合が減少したことで景況感が回復した。

なお、全体の景況感は、売上高及び資金繰りで改善が見られるものの、依然として各調査項目で低調に推移しており、今後も原材料及び燃料価格の上昇による経営コスト増加も見込まれており、利益率への影響も懸念されることから、中小企業の先行きは予断を許さない状況にある。

<全国及び東北・北海道ブロックとの景況DI値の比較>

	秋田県	全 国	東北・北海道
全 体	-12.5	-17.0	-19.7
製 造 業	-18.7	-13.1	-22.0
非製造業	-8.3	-20.0	-18.5

<景況天気図>

項目	業界の景況	売上高	販売価格	取引条件	資金繰り	雇用人員
製 造 業						
非製造業						

【凡例】



【天気図の見方】

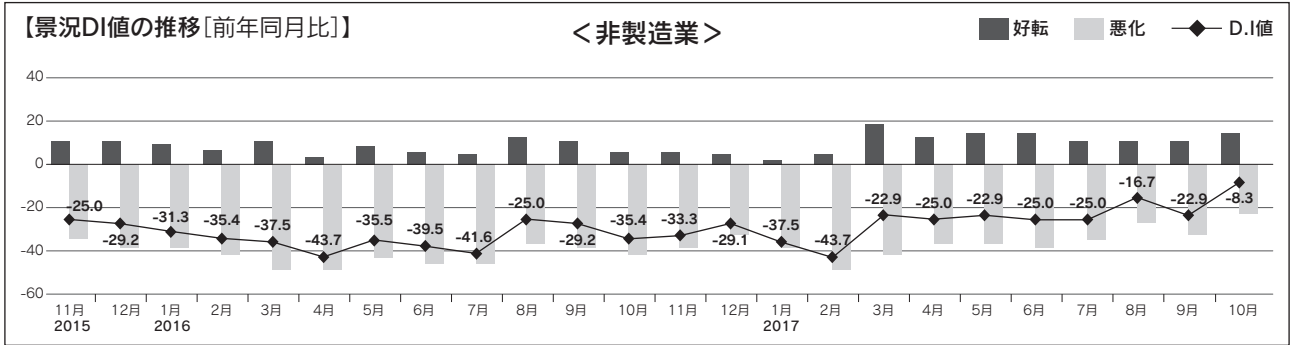
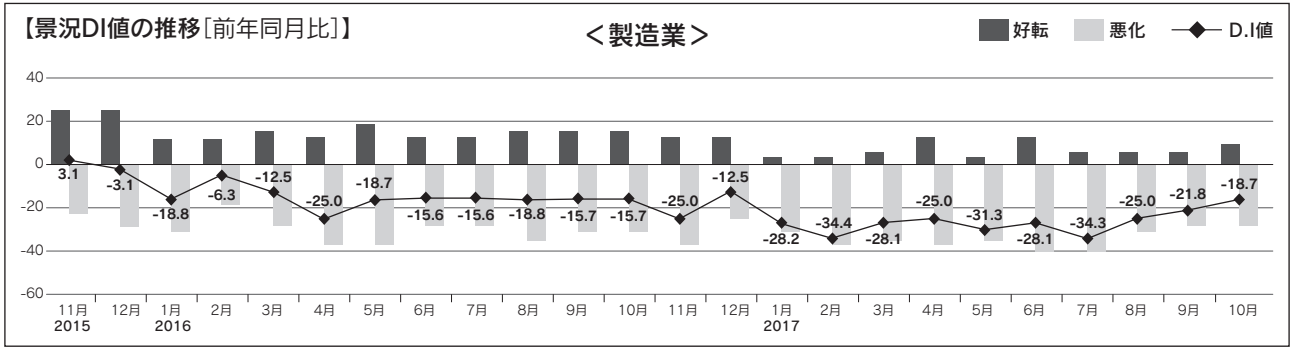
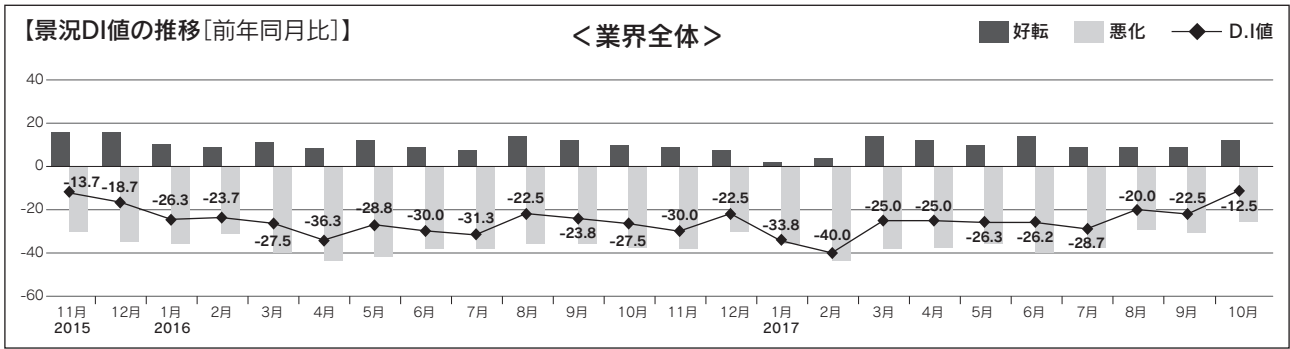
前年同月比のDI値をもとに作成しています。

※DI値とは、Diffusion Index(ディフュージョン・インデックス)の略で、増加(好転)したとする企業割合から、減少(悪化)したとする企業割合を差し引いた値です。

【業界の声】 ～製造業～

(回答数：32名 回答率：100%)

食 料 品 (豆 腐)	秋になり鍋物などの需要で売上は伸びたが、対前年比では若干低調に推移した。
食 料 品 (製 麺)	寒くなってきているが、例年より商品の動きが鈍い。小麦粉が2期連続で値上がりしているが、価格転嫁が出来ず苦慮している。
食 料 品 (米飯給食)	コンビニエンスストア部門が厳しいものの、大手スーパーチェーン、特注弁当、宅配弁当、学校給食部門では前年同月比を上回り、全体では107.4%で推移した。収益概況は、原材料上昇(海苔・米等)に加え、光熱費(LPG単価)及び賃金の増加により減益の見込みである。
織 維 工 業 (ニ ッ ト)	期中生産の追加がほとんどなく、昨年より早く閑散期に入った。インバウンド需要が一段落し、店頭売上が不振な上、暖冬予測が出て仕入れに慎重になっている。
織 維 工 業 (織 維)	冬物商品の受注状況は昨年同月比では少し良くなってきている。ただし、作るアイテムについては少しバラツキがあり、特にカットソー自体が良くない。最低賃金の改定及び運賃等の経費の上昇で厳しい状況にある。
木 材 ・ 木 製 品 (一 般 製 材)	10月の製品受注量は、角柱・間柱・羽柄材ともに九州地区の品薄感の影響もあり、順調に推移している。原木は秋田県内で一般製材用の出材量が減少しているため、価格・運賃の高い原木を県外の素材業者から全体の30%を仕入する危機的な状況となっている。
木 材 ・ 木 製 品 (外 材)	船川港に北洋カラマツ材原木3,432m ³ の入港があった。賃貸住宅やリフォーム需要は息切れ感もあるものの、戸建や非住宅需要は旺盛で厚物合板等の構造用面材の需要は好調だった前年同期の水準を維持している。
窯 業 ・ 土 石 製 品 (生 コンクリート)	10月の出荷数量は、前年比90%前後であり、4月～10月累計で95.0%台と予想される。10月は年間の出荷数量のピーク月であるにもかかわらず、10%減と今後の年間出荷数量にも影響が出ると思われる。今年度当初、610,000m ³ (前年比101.7%)と想定したが、再想定の結果、582,000m ³ (前年比97%)となった。
鉄 鋼 ・ 金 属 (鉄 鋼)	先月に引き続き受注面、収益面とも好調を維持している。これからの冬場に向けて燃料費等コスト面での負担は増加するがそれでも当面は安定した経営が見込まれる。
その他の製造業 (曲げわっぱ)	一部組合員において、材料の秋田スギの入手が難しくなっている。相変わらず、需要に供給が追いつかない状況にある。

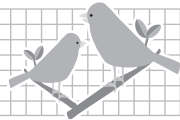


【業界の声】 ~非製造業~

(回答数：48名 回答率：100%)

- | | |
|----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 卸売業
(卸 団 地) | 仕入単価の上昇分を販売単価に転嫁することが難しく、かつ需要の停滞も相まって取り巻く環境が厳しいことに変わりない。 |
| 小売業
(自 動 車) | 10月の新車販売台数は、登録自動車が前年同月比101.9%、軽自動車と同98.2%で、合計同100.0%であった。軽自動車は7ヶ月ぶりにマイナスとなった。 |
| 小売業
(石 油) | ガソリンの小売価格は、1ℓあたり133円40銭で前月比2円30銭の値上がり、軽油は1ℓあたり114円80銭で前月比3円の値上がりとなった。配達灯油18ℓは1,407円で前月比69円値を上げた。原油価格が値上がりし、為替レートが円安に振れたことによるものである。灯油については在庫減により大幅な値上げとなった。 |
| 小売業
(電 機) | 前年同月比107%と好転、今年は寒さが早く、暖房機の出足が早かった事と消費者も「寒冷地エアコン」の事を理解してくれるようになり、単価アップしたエアコン売上が前年比7%アップにつながった。 |
| 商店街 | 食料品、酒類、身の回り品販売については前年並みの売上、家電販売はクーラー等が売れたことで前年同月を上回った。(秋田市)

9/30(土)、10/1(日)の2日間、湯沢市役所を会場に「まるごとどんEXPO2017」が開催された。初日は雨のため客足が悪く、2日目に集中した。市役所が会場だったものの商店街でもうどんチケットの販売や残ったチケットを金券として利用できるサービスに参加した結果、商店街にも客足の流れがあり、普段の日曜日よりは売上が増加したようである。(湯沢市) |
| サービス業
(旅 館) | 国内は例年並みであるが台湾からのインバウンドが増加し、前年同月を上回っている。 |
| 建設業
(一般建築) | 全般的に仕事がある。各官庁から豪雨災害復旧工事の発注が出てきており、人員が不足してきている。 |
| 運輸業
(トラック) | 輸送量はやや落ち込んだ。軽油価格が前月比4.5円/ℓ上昇、前年同月比では11円/ℓ上昇している。今後も高値が続くと予想される。 |



中央会事業より

秋田県官公需受注対策協議会との連名により全7項目を要望

～秋田県へ官公需に関する要望書を提出～

11月24日(金)と28日(火)、秋田県官公需受注対策協議会の加藤会長、大門副会長ならびに本会の伊藤専務理事が秋田県庁を訪れ、柴田建設部長、佐藤出納局長、水澤産業労働部長に対し、官公需に関する下記7項目について要望書を提出しました。

このたびの要望は、地区別組合代表者懇談会、官公需受注対策懇談会等での討議を経て、秋田県官公需受注対策協議会と本会が連名で行いました。

具体的な要望内容は下記「秋田県への要望事項」のとおりであり、各項目について具体的に説明したところ、秋田県からは次のとおり回答をいただきました。

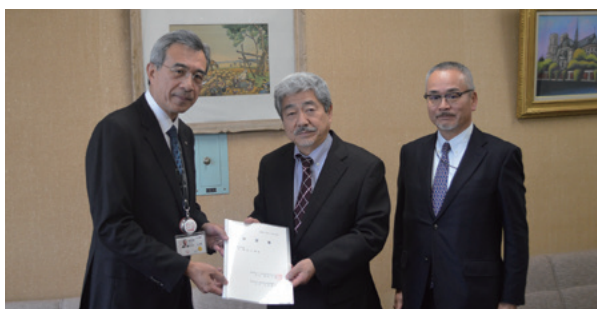
○公共工事においては、地元企業への優先発注

はもちろんのこと、ゼロ県債による工事の平準化については、引き続き力を入れて取り組んでいきたい。

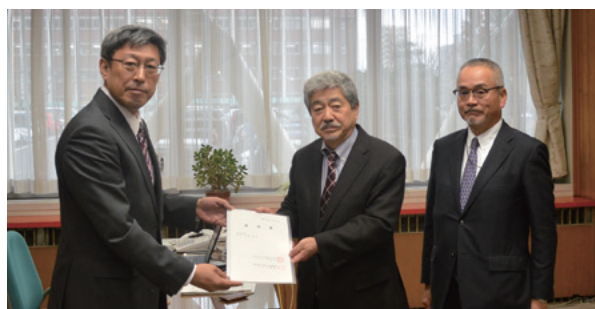
○資材単価については常に見直しながら適正価格となるよう努めている。分離分割発注については、引き続き進めていきたい。

○道路街路灯のLED化は、何力年かの計画を制定することにより、更新や維持管理をしっかりと把握して取り組む必要性を感じている。計画制定にあたっては業界と意見交換の場を設けたい。

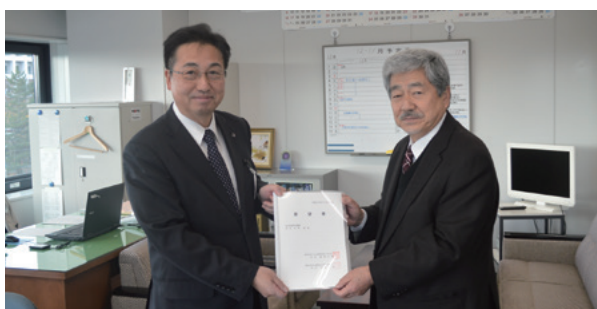
本会では、引き続き、会員組合・組合員企業の皆様からの要請により要望活動を行ってまいりますので、要望事項等がございましたらお気軽にご相談ください。



[柴田部長(左)へ要望]



[佐藤局長(左)へ要望]



[水澤部長(左)へ要望]

秋田県官公需受注対策協議会では、官公需に関する情報提供や国・県等への要望活動を実施しています。

会員数は34組合(平成29年11月現在)となっており、業種も多岐に亘ります。

当協議会の活動に興味のある、もしくは要望活動を検討している組合等がありましたら、担当の総務企画課(018-863-8701)までお気軽にお問い合わせください

－秋田県への要望項目－

- 1 県内高速道路等ネットワークの早期完成並びに秋田港と秋田自動車道を接続するアクセス道路の整備促進について
- 2 地元中小企業・小規模事業者への優先発注と官公需適格組合の活用について
- 3 公共工事における発注時期の平準化及び適正価格による発注等について
- 4 運送業務に関する官公需の発注について
- 5 物品購入、印刷物等の最低制限価格制度の導入拡大について
- 6 県道並びに県が管理する国道に設置されている道路街路灯のLED化について
- 7 災害時の燃料供給協定を締結している石油組合に対する発注について

新規事業『どうせ買うなら運動』の実施に向けて

～青年部研究会事業(秋田県中小企業青年中央会)～

11月17日(金)、秋田市のイヤタカにおいて、秋田県中小企業青年中央会(佐藤潤会長)を対象とした青年部研究会事業を実施しました。

青年中央会は、各組合の31青年部と3個人会員から組織され、将来の組合を担う若手の交流・研鑽を主目的に活動しています。

昨年度の理事会において、「青年中央会で何か新規事業はできないか」と検討した結果、案として持ち上がったのが、ふくい中小企業青年中央会(坂下彰会長)で実施していた『どうせ買うなら運動』でした。

そこで、当時、ふくい中小企業青年中央会の会長として事業をスタートさせた、株式会社寺本鉄工の寺本社長を講師に迎え、取組事例や事業構築及び運営方法等について学ぶための研修会を開催しました。

ふくい青年中央会では、様々な業種が集まる組織の強みを活かすことで、少しでも売り上げや儲けにつながる仕掛けはできないかと考えた結果、「商売や生活するうえで、どうしても買わなければならないものは青年中央会を活用しよう」=『どうせ買うなら運動』を

平成21年から活動を本格化させています。本取組の実施による売上総額は2億円を超えるまで成長しているほか、青年中央会まつりなど、会員が参加しやすい新規事業を多く仕掛けることで、会に対する高い求心力を維持しています。

寺本氏は、講演のなかで「多くの会員が参加しやすい仕掛けと顔を合わせることで生まれる信頼関係の構築こそ、『どうせ買うなら運動』を成功させる鍵である。」と話したほか、ビジネスに繋げることで、参加する会員のメリットになることを強調しました。

青年中央会では、今回学んだ内容を参考にしながら、次回、カタログやWEBによる広告宣伝方法について研修することで、『秋田県版どうせ買うなら運動』の実現に向けて取り組んでいくこととしています。



[講師の寺本氏]

アラカルト ● a la carte ●

■海外の販路開拓に挑戦する組合をご紹介します

～川連漆器を「パリ」へ売り込む～(秋田県漆器工業協同組合)

秋田県漆器工業協同組合(佐藤慶太理事長)では、組合員が取り扱う伝統工芸品「川連漆器」の海外販路獲得に向けた取組を加速させています。

平成28年度には「JAPANブランド育成支援事業」に認定され、一般社団法人秋田県貿易促進協会による支援を受けながら、フランスのパリにおいて、湯沢市の食品事業者と一緒に「展示、試食・試飲イベント」を実施した結果、地元のレストラン関係者等から川連漆器に対する高い評価と商品改良に関する多くのアドバイスをもらうことができました。

これに続き、本年度は、県事業であるクールアキタinパリ秋田プロモーションに加わり、再びパリでの展示・商談会に参加しました。現地バイヤーや一般消費者と意見交換を重ねることで、売り込むべき商品類の絞り込みができたことは大きな成果と佐藤理事長は話します。

その一方で、価格が折り合わない、食器自体のデザイン性に工夫が求められるなど、取り組むべき課題も明らかになりました。商品輸出における信頼できる代理店の選定についても今後クリアしなくてはならない課題の1つです。

佐藤理事長は「パリでの販路開拓を契機に、組合では輸出に向けた取組を継続していきたい。海外取引においては、組合を窓口とするスキームの確立を目指しており、川連漆器を海外に売り込んでいきたい。」と抱負を語ります。

このほか、組合では川連漆器を現地の一流料理店で使用してもらおうと、ミシュラン一つ星を獲得している寿司店に試作品を提供するなど、海外販路獲得に向け、様々な角度から精力的にアプローチをしています。

海外で新たな販路開拓に挑戦する秋田県漆器工業協同組合の取組に今後ご注目ください。



[パリでのイベントの様子]

■節目の年を盛大に祝う

(1)秋田県外材協同組合(創立50周年記念)

10月25日(水)、秋田市の秋田キャッスルホテルにおいて、秋田県外材協同組合(秋元秀樹理事長)の創立50周年記念祝賀会が開催されました。

秋元理事長は、これまでの組合の歴史を振り返りながら「本県の木材産業の技術や集積度の高さは、全国に誇れるものと考えている。現在27社の組合員の業種は一般製材や合板、集成材、市場等多方面に及んでいることから、組合を挙げて、本県林業・木材業の発展に寄与して参りたい。」と挨拶されました。

また祝賀会では、来賓による祝辞や社会貢献

活動の一環として、若い林業・木材業従事者の育成を目指す「秋田県林業大学校」に教壇2脚を贈呈するなど、創立50周年の節目の年を盛大に祝いました。



[記念祝賀会の様子]

(2)秋田県骨材工業組合(創立25周年記念)

11月17日(金)、秋田市のホテルメトロポリタン秋田において、秋田県骨材工業組合(三浦尚理事長)の創立25周年記念式典・祝賀会が開催されました。

三浦理事長は、「関係各位のご協力のもと、今日まで至ることができた。現代のように激変する経営環境のなか、組合運営は厳しい現状にあるが、役員と組合員一同が一丸となって諸問題に対処することで、組合の発展に尽力していきたい。」と挨拶されました。

その後、竹田専務理事より組合25年間の歩みについて紹介されたほか、組合への長年の功績

を称える組合功労者表彰が行われるなど、多くの組合関係者が参加するなか、創立25周年の節目の年を盛大に祝いました。



[記念式典の様子]

(3)秋田県保険鍼灸マッサージ協同組合(創立20周年記念)

11月18日(土)、秋田市の秋田県青少年交流センター「ユースパル」において、秋田県保険鍼灸マッサージ協同組合(佐藤テル理事長)の創立20周年記念式典が開催されました。

式辞で、佐藤理事長は「20年前の設立以来、立ち足る課題は一つ二つに留まらなかった。悩むよりまず行動と、普及活動に奔走してこれたのは、関係者の皆様からのご理解とご支援によるおかげであり、深く感謝申し上げたい。」と挨拶されました。

表彰式では、多年にわたり組合の発展に尽力した組合功労者及び専従優秀職員に対して

秋田県中小企業団体中央会会長表彰が行われるなど、創立20周年となる節目の年を盛大に祝いました。



[記念式典の様子]

(4)桑原功氏が経済産業大臣表彰を受彰(全国卸商業団地協同組合連合会 創立50周年記念)

11月21日(火)、東京都のホテルニューオータニにおいて、次の方々が会員組合の運営に尽力し、その発展に寄与した功績が認められ、全国卸商業団地協同組合連合会の創立50周年記念式典において表彰されました。今後益々のご隆昌とご活躍をご期待します。

■経済産業大臣表彰

桑原 功 氏(協同組合秋田卸センター前理事長・本会副会長)

■中小企業庁長官表彰

茜谷 浩二 氏(協同組合秋田卸センター理事)

■中小企業基盤整備機構理事長表彰

辻 昭久 氏(協同組合秋田卸センター理事長)

■全国卸商業団地協同組合連合会会長表彰

和泉 健一 氏(協同組合横手卸センター理事長)

今野 創 氏(協同組合秋田卸センター副理事長)



[桑原 功 氏]

栄えある受章おめでとうございます ～小玉真一郎氏が藍綬褒章を受章(酒類業振興功績)～

2017年秋の褒章で、小玉真一郎氏(秋田県酒造協同組合理事長・本会副会長)は、酒造業界の振興に貢献した功績が認められ、藍綬褒章を受章されました。

今後益々のご隆昌とご活躍をご期待します。



新理事長紹介

役員改選により、下記の方が新理事長に選出されましたので、ご紹介します。

協業組合田沢湖共栄パレス(仙北市)
理事長 鬼川 孝助さん

改選日：平成29年10月13日

～会員組合の皆様へ～

本コーナーでは、会員組合の理事長交代について紹介しております。

今後、新しい理事長が選出された場合は、本会総務企画課(☎018-863-8701)までお知らせ下さい。

支援団体活動レポート

日本語で感謝の気持ちと歌を披露

～秋田県外国人技能実習生受入組合連絡協議会～

11月11日(土)、秋田市の秋田パークホテルにおいて、秋田県外国人技能実習生受入組合連絡協議会(村田孝治会長)が主催する『秋田県外国人技能実習生日本語スピーチ&日本の歌コンテスト』が開催されました。

コンテストは、外国人技能実習生の日本語能力の向上と成果披露を目的に当協議会が毎年開催しており、今年で第4回目の開催となります。日頃の語学研修の成果を披露する機会として、会員団体から総勢11名の実習生が参加しました。

日本語スピーチで、母国に残してきた家族への想いや職場の仲間に対する感謝の気持ちを伝えたあと、一生懸命覚えた日本の歌を精一杯歌唱する実習生の姿に、会場は大いに盛り上がりました。

最優秀賞には、鳥津亜矢の「感謝状」を歌った中国出身の胡苗苗(コビョウビョウ)さん(コーディネート秋田協同組合)が選ばれたほか、各賞に選ばれた実習生には表彰状と副賞の金一封が贈呈されました。

大会終了後に開催された懇親会では、普段交流のない実習生同士の交流が図られるなど、日本で研修する実習生にとって刺激となった様子でした。

村田会長は、本活動に関して「日本で学んだ技術を母国で活かそうと、一生懸命頑張っている実習生達の思い出づくりの一環としてコンテストの開催を続けている。技術だけでなく、日本語上達に向けて励んでももらえるきっかけになれば嬉しい。」と話しています。



[コンテスト会場の様子]

Wi-Fiセキュリティ対策のお願い(秋田県警察からのお知らせ)

お客様向けサービスとしてWi-Fiを提供中、または今後提供を予定する会員様も多くいらっしゃると思います。セキュリティ対策が不十分なままの提供は、個人情報の漏えいやサイバー攻撃の踏み台となる恐れがあります。

知らずのうちにサイバー攻撃の踏み台にされ、加害者とならないよう、機器設置業者様とセキュリティ対策について相談してください。

1 安全・安心なWi-Fiを提供するためのチェックリスト

① WPA / WPA2による暗号化を設定する
② Wi-Fiで接続している端末同士の通信をできないようにする
③ Wi-Fiの提供条件やセキュリティ対策を利用者に提示する
④ 不必要な個人情報を取得しない
⑤ 業務上必要な限度でアクセスログを保管する
⑥ 違法・有害情報のフィルタリング等を行う

2 Wi-Fi通信規格WPA2の脆弱性対策について

10月中旬、Wi-Fiの通信規格WPA2について盗聴の脆弱性が公開されました。現在、多くの機器にアップデートが提供されているので早めに運用いただき安心安全なWi-Fiサービスの提供をお願いいたします。



<本件に関する問合せ先>
 秋田県警察本部 警務課 サイバーセキュリティ対策係
 TEL : 018-863-1111

毎年10月は加入促進強化月間です。

詳しくはホームページへ

中退共 検索

お問合せはお気軽に

(独)勤労者退職金共済機構
 中小企業退職金共済事業本部

TEL (03)6907-1234
 FAX (03)5955-8211

中退共の退職金制度なら

簡単

納付状況や退職金試算額を
 事業主に
 お知らせします。

有利

掛金は
 全額非課税
 手数料もかかりません。

安全

国の制度
 だから安心
 新規加入や掛金を増額する
 場合、掛金の一部を
 国が助成します。

社外積立で
 管理も簡単

パートタイマーさんや家族
 従業員も加入できます

退職金

社長の決断、
 応援します。

中央会職員コラム

本会では、皆様に中央会の職員をより身近に知っていただくため、「中央会職員コラム」を連載しております。どうぞご覧下さい。

総務企画課の藤嶋です。中央会には今年4月より入職し、現在は主に会計業務を担当しています。中央会に入る前は広報誌を作成する仕事や、営業を経験しました。会計は初めての業務ですので、悪戦苦闘しながらも、上司や先輩に教えてもらい毎日頑張っています。

休日はテニス(何年やっても上達しない)、温泉巡り(道中は小室哲哉さんの曲を聴きながら)、自分好みのコーヒーを探すこと、これからの季節はスノーボードにも出かけます。

また、数年前から歌舞伎に興味を持ち、歌舞伎座に行ったり、巡業があれば足を運んだりしています。生で観る舞台は役者のエネルギーが伝わり、大変感動します。普段聞き慣れない日本語に触れられるのも興味深いです。

私が社会人になって間もない頃、お世話になった上司に「段取り八分、仕事二分」と教わりました。下準備に使う時間は決して無駄ではなく、仕事をスムーズに進めるための大切な課程であり、結果を大きく左右するという意識は、大ざっぱな性格の私にとって常に頭に入れておく必要があると感じています。

会員の皆様と接する機会はまだまだ少ないですが、今後お会いできることを楽しみにしています。どうぞよろしく願い致します。



[記 総務企画課 主事 藤嶋樹里]

官公需適格組合
『カデル』

秋田管工事業協同組合

理事長 本多秀文
副理事長 松木文雄
" 太田博之

秋田市山王臨海町3番18号
☎018(862)6161/FAX 018(824)5685



トワニー秋田

通商産業大臣認可50産第1784号
全日本葬祭業協同組合連合会加盟
秋田県葬祭業協同組合
〒014-0001 大仙市花館字常保寺91-3
TEL 0187-86-3530 FAX 0187-86-3531
ホームページ <http://www.towany.com>

葬祭・仏壇・仏具のご用命は
組合加盟店へどうぞ

原点復帰、基本に戻って

千代田興業株式会社

代表取締役社長 藤澤正義

本社・工場：秋田市川尻町字大川反 170-49
TEL 018(864)6200(代)
建設事業部：秋田市川尻町字大川反 170-19
TEL 018(888)3666
URL：<http://www.k-chiyoda.jp>

秋田市竿燈会監修

秋田竿燈まつり カレンダー 2018年版

好評
販売中

- 縦615×横305mm
- 13枚綴(12カ月+表紙)
- フルカラー

秋田市内各書店にて販売しております。詳しくは当社ホームページでご確認ください。

【販売価格】1,000円(税込)

秋田活版印刷株式会社 <http://www.kappan.co.jp>

【本社】〒011-0901 秋田県秋田市寺内字三千刈110-1
TEL.018-888-3500(代)

【東京営業所】TEL.03-5927-8101
【名古屋営業所】TEL.052-251-5080



全国中小企業団体中央会 会員の皆様へ
日本商工会議所 会員の皆様へ

業務災害補償制度



AKITA HOKEN

保険と暮らしの相談センター

URL <http://www.akitahoken.co.jp>

株式会社 アキタ保険



ISO 9001
JUSE-RA-2015
対象業務：損害保険代理業務・生命保険代理業務



秋田本社
☎018-864-6921
〒010-0951 秋田市山王6丁目5-9
FAX：018-864-6922

フレスポ本荘店
☎0184-24-5511

〒015-0011 由利本荘市石脇字田頭141-1
FAX：0184-24-5512

SJNK16-19954 (2017.3.15作成)

保険とリース、相続・事業承継のご相談はお気軽にどうぞ!!



株式会社 保険&リース 北日本ベストサポート

URL <http://www.knbs.jp>

本社 〒010-0967 秋田県秋田市高陽幸町8番17号
TEL.018-883-1888 FAX.018-883-1822
県南営業部 TEL.0187-66-3622 能代東支店 TEL.0185-58-2116
酒田支店 TEL.0234-75-3370

For Earth, For Life
Kubota

野菜と暮らそう。



まごころと技術でこたえる・・・

株式会社 秋田クボタ

〒011-0901 秋田市寺内字神屋敷295-38
Tel : 018-845-2121 Fax : 018-845-6600

株式会社

八幡平貨物



一般区域貨物自動車運送
原木・木材の伐出及び仕入・販売

秋田県鹿角市八幡平字谷内下モ平116-12
TEL 0186-34-2011
FAX 0186-34-2013

■従業員様の再就職や出向を無料で支援します

- 人材を必要としている企業の皆様へ ⇒ 即戦力の人材を紹介します
- 雇用調整を検討している企業の皆様へ
⇒ 従業員様の再就職・出向を全国ネットでサポートします

■高齢者の就業を支援します [キャリア人材バンク]

- 能力・経験を生かし、66歳以降も働くことを希望する方へ
⇒ 再就職をサポートします
- 年齢より能力を重視する企業の皆様へ
⇒ 経験豊富で仕事ができる方を紹介します



公益財団法人 産業雇用安定センター

秋田事務所 〒010-0951 秋田県秋田市山王3丁目1-7 東カン秋田ビル4階
TEL 018-823-7024 FAX 018-883-4215

- ★経済・産業団体と厚生労働省の協力で設立された、30年の実績がある公益法人です
- ★47都道府県の事務所が全国ネットで皆様を支援します ★ご利用はすべて無料です